

2012年度 社団法人 宇治青年会議所

人間力強化委員会 委員長方針

担当副理事長 中村 崇
委員長 森山 玄慈

2012年度、宇治青年会議所は二十余名のメンバーでスタートします。決して多い人数でないことはメンバー全員が感じていると思います。しかし全員の持てる力を一つにまとめることができればより大きな力となり、少ない人数を補うことができます。そしてその事により青年会議所活動を通じて地域の更なる発展に貢献できると考えます。そのためにはまず目的を必ず達成するという強い意識を持って行動し、目の前にある多くの困難を乗り越える力を養うことが必要です。2013年度近畿地区大会を宇治青年会議所が主管する上でも、2012年度はメンバー一人ひとりが成長し、決意を持って行動する必要があります。

青年会議所活動を行う上で様々な問題に直面する場合があります。その時に本来の目的を見失い、時には諦めてしまいそうになるのではないのでしょうか。しかし、そのような場面に直面した時でも乗り越えていくには、「こうだからできない」ではなくて「こうすればできる」と前向きな発想を常に心がけることにより、具体的な行動が見えてきます。「何の為にするのか」「誰の為にするのか」と自問自答し、目的をはっきりと持ち、最後まで諦めない想いを持って行動していけば、自らの成長にも繋がります。そしてどのような問題をも乗り越えられる力を身につけたメンバーが集まる宇治青年会議所はより強い組織となります。

本年度、人間力強化委員会では、一つの目的に向かって最後までやり抜く心を養う事業を展開します。メンバーが確固たる決意を持って行動し成長していく為にも、まずは我々委員会が企画する事業において常に前向きに取り組み、最後まで諦めずやり抜くことを伝えていきます。全てのメンバーが諦めない想いを持ち、地域のリーダーとして成長し行動すれば、宇治青年会議所はより地域の中で活躍することができる組織になりえます。そしてその想いを地域の人々にも広めていくことにより、我々のみならず多くの人の成長と、これからの時代を担う子供たちの育成に繋がり、地域の発展に貢献できるよう当委員会は邁進してまいります。

目的を達成させるためにはまず諦めない想いを持つこと、そして成功を信じて自らの能力を十分に発揮し、最後までやり抜くことが必要不可欠です。信念と決意を持って活動する宇治青年会議所は、明るい豊かな社会の創造に向かって羽ばたいていけると確信します。